

	事前質問	対応	該当ページ
1	12ページ（2）将来都市構造の1行目「将来都市構造」が「将来年構造」に誤って表記されている。	修正します。	12
2	13ページの産業拠点について、鶴ヶ島インターチェンジ付近を拠点として追加できないか検討してほしい。	将来都市構造図における産業拠点は、産業が集積している工業団地等を位置付けることとしております。 圏央鶴ヶ島インターチェンジ付近については、産業拠点の形成に向けて土地利用の推進を図ってまいりたいと考えておりますが、今後、実際に産業の集積が可能であるかどうかを、開発内容、規模、進捗状況等により見極め、産業拠点としての位置づけについて判断してまいりたいと考えます。	13
3	14ページの拠点、軸、16ページの将来都市構造図について、産業拠点の色が自然共生ゾーンの色と似ていて見づらい。また、都市活動軸（鉄道）と都市活動軸（バス）の色が似ていて区別がつきにくいので、色を調整していただけないかと思う。	見やすいように、色や表現方法を調整します。	14,16
4	西川越駅、的場駅、笠幡駅、鶴ヶ島駅周辺が何も指定がない。「準地域核地域」などとして指定することができないのか検討してほしい。	西川越駅、的場駅、笠幡駅、鶴ヶ島駅周辺は総合計画では位置付けがありませんが、都市計画マスタープランでは地域核を補完する生活の拠点として、「生活核」という位置づけをしています。都市機能を集約する拠点として「準地域核地域」を設定してしまうと、拠点としての機能が拡散してしまい、コンパクトなまちが形成できなくなってしまうと考えます。生活核については、居住誘導により人口密度を維持するとともに、都心核・地域核との公共交通の連携による利便性の維持を図ってまいります。 また、笠幡、鶴ヶ島、西川越については、県の区域区分によって、駅の近くにおいても、市街化調整区域が定められており、開発が困難であることから、都市機能を集約する拠点としての位置付けは難しいものと考えております。	16